

見える学力、見えない学力!

SDGs で世界とつながる学力を身に着けよう!

発展形の学力は、リサイクルと環境・フードロスと食糧・少子高齢化・地域社会など社会的出来事との接続・身の回りの自然との接続・読書などとの接続のある学力です。日常の出来事から学ぶとき子どもたちの学力の質は、飛躍的に豊かになります。見えない学力は、テスト結果だけではなく世界と連結し、見える学力は、テスト結果に連結しています。子どもたちの生活の中の学びの質を向上させたい。そのような意味で子どもたちによる「ごみの分別」や「子ども新聞」は、子どもたちにとって成長の種まきとなります。



四季の動植物の把握、つい先日ありました月食など月の満ち欠けの仕組み、世界遺産の場所や内容、衆議院の解散、ごみの分別やリサイクルなどは、生活の中で話題にあげ実践し楽しみながらつかんでいきたいものです。

テストの質も大いに問われます。範囲の設定されたテストは、範囲の設定された学習態度を連結します。その習慣は、「習っていないから出来ない」という子どもたちの声になります。未来の社会を豊かに生きるための課題は、すべて習っていないことです。私たちも子どもたちも習っていないことに向かっていく生活の質を獲得したいものです。

入試問題において、社会の出来事などとの関連を問うている学校は多々あります。そのような内容のテストの得点は、世界のテーマと接点を持ち、活力ある学力になると思われれます。もし、テストが暗記中心のものであったら、テストは暗記力のコンテストになり、考える力とは、離れたものとなります。テストの質は、学びの質を決定するものとなります。良質なテストは、世界が、個人の想定外の出来事で埋まっているように、テストにおいても想定外の問いがある必要があります。

全国統一小学生テストは、そのような意味では、習っていることを基にした発展形の問題が多々出題されます、また、生活の中の見聞から学ぶ必要のある設問も多々出題されています。当館では、子どもたちが、そのような設問に機敏に応えられる学力を育てたいと日々創意工夫を重ねています。

2021年、当館の中学入試、合格校と全国統一小学生テストのランキング

今年度の当館の中学入試の合格校は、以下の通りです。全国統一小学生テストを利用した合格の目安と合わせてご覧ください。ランキングの利用できる学年は、小学4年以上です。

★新設川口市立高等学校附属中学校、2名合格

(合格の目安 全国統一小学生テスト 凡そ8000位以内)

★学芸大附属竹早中 2名 淑徳与野中 大妻中 山脇中 浦和ルーテル中

(合格の目安、全国統一小学生テスト 凡そ3000位以内)

テストの結果が返却され次第、面談を実施いたします。HPにおいてもお知らせします。